

企業・団体

大阪府箕面整備事務所 飛鳥建設 岸本建設 ハンシン建設

事業

箕面森町における i-Construction の取組 (ICT 化土工の試行工事)

事業区分 「その他」

実施時期 (又は期間) 平成 28 年 9 月から (継続中)

概要

平成 28 年度から国土交通省が進める情報化施工を大阪府発注工事で試行することにより、受発注者それぞれが新技術の経験を得るとともに、実践から長所短所・留意点等を体得する

- ① 公共建設物ライフサイクルのうち、施工と検査に適用
- ② ICT 化による省力化と実コストの相対確認と実作業から得られる望ましい追加項目の検討
- ③ 新たな品質管理と検査方法及び成果品と納品手続きの実践
- ④ 本格運用に際して、大阪府発注工事に即した独自ルール作成に試行現場からの知見を提供

イメージ図



(参照 : <http://www.mlit.go.jp/common/001127740.pdf>)

効果・成果

建設業者が ICT 化土工に関する技術にそれぞれ取組んでいたものを国土交通省の施工・検査マニュアルを準用して大阪府の発注工事に施工手続きも含めて適用して本格運用に備えた。効果・成果等としては

- ① ICT 化施工のガイダンス機能により、丁張作業の省略・施工範囲のモニタ指示など省力化及び崖上や重機近辺の作業回避による安全性向上を建設業者は実感できるとの報告を得た。
- ② 新技術の試行状況を庁内発信し現場視察により情報共有するとともに、平成 29 年から始める大阪府発注の ICT 化工事に適用する工事規模の範囲、積算システム・納品システムの項目追加を準備に関与できた。
- ③ 現状の ICT 化土工は掘削・盛土の出来形ガイダンスと工法規定による締固めの品質管理、高さ出来形に限定されており、安全施工や工法規定の適用見極め・測距などは人による技術力の継承を要する。また、維持管理段階へのデータ引継ぎも仕様異なるため、データに合わせてポータルサイトを要する。
- ④ 国土交通省が進める舗装工事の ICT 化施工にも事務所として取組むことを予定している。

担当部署

大阪府箕面整備事務所 (大阪府箕面市箕面 2-12-28) 担当者 : 工務課工事グループ 大西 涼太

Tel : 072-722-9997 e-mail : OnishiR@mbox.pref.osaka.lg.jp URL : <http://www.pref.osaka.jp/minoh/>